

充電について

危険 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 当社製バッテリー(充電池)以外のバッテリーを充電しないこと。
- バッテリー(充電池)充電器を分解・改造・修理しないこと。
- バッテリー(充電池)を火の中に入れて、加熱しないこと。尚、水に濡れた場合でも加熱用機器などで無理に乾燥させないでください。
- バッテリー(充電池)充電器を火・ストーブのそばなど高温の場所に放置しないこと。
- バッテリー(充電池)充電器を落としたり、強い衝撃を与えないこと。
- バッテリー(充電池)充電器を水や汗、海水、薬品などで濡らしたり、かかる恐れのある場所に置かないこと。
- バッテリー(充電池)充電器の接続部を針金などの金属で接続しないこと。
- バッテリー(充電池)充電器の機器に接続するときに、無理に接続しないこと。
- 電子式変圧器に接続しないこと。
※充電器の電源として使用すると異常な発熱、発火の恐れがあります。

・バッテリーが異常な発熱・破裂・発火の原因になります。

・感電死やけがの原因になります。

警告 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 濡れたバッテリー(充電池)を充電しないこと。
万が一、液体がかかってしまった場合は、ただちに充電器のプラグを抜いてください。
- 長時間使用しない場合は充電器のプラグをコンセントから抜くこと。
- 充電器にほこりが付着している場合は、充電器のプラグをコンセントから抜き、拭きとること。
- バッテリー(充電池)からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い眼科の医師の治療を受けること。
※そのままにしておくと、目に障害を与える原因になります。
- バッテリー(充電池)充電器に発煙・異臭などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業をすること。
①充電中であれば、充電器をコンセントから抜く
②冷えたのを確認し、バッテリー(充電池)を取り出す

・バッテリーが異常な発熱・破裂・発火・火災・感電・回路のショートによる故障の原因になります。

・けがの原因になります。

注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容と物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- バッテリー(充電池)充電器を直射日光の強い所や炎天下の車内など、バッテリー(充電池)が高い温度になる所で使用、放置しないこと。
- バッテリー(充電池)充電器を幼児の手の届く場所に置かないこと。
※けがなどの事故の原因になります。
- 充電器の接続部分に針金などの金属で接続しないこと。
※異常な発熱を、やけどの原因になります。
- 濡れた手で充電器を抜き差ししないこと。※感電の原因になります。
- 不要になったバッテリー(充電池)は一般のごみと一緒に捨てないこと。
- バッテリー(充電池)からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流すこと。※そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原因になります。
- バッテリー(充電池)を充電器に接続したまま放置しないこと。
※相当長時間充電するとバッテリー(充電池)の性能が劣化します。

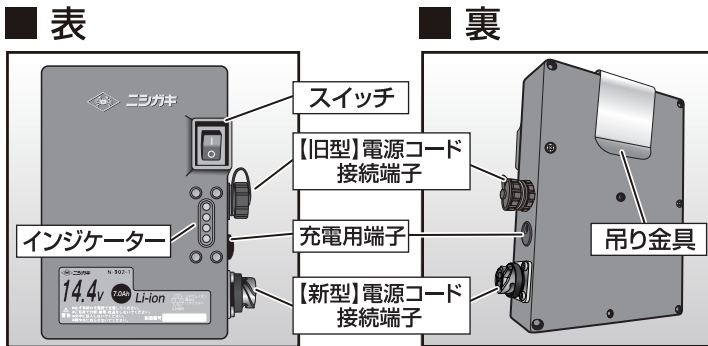
・ショート、感電、やけど、けがの原因になります。



取扱説明書

品番：N-902-1

リチウムイオンバッテリー7.0Ah



- A. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び破損。
 2. お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障及び破損。
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、本書指定外の異常電圧による故障及び破損。
 4. 保管の不備及びお手入れ不備による故障及び破損。
 5. 業務用およびそれに準ずる使用された場合の故障及び破損。
 6. 本書のご提示がない。又は本書のお客様記入欄に必要事項が記入されていない。
- B. 本書の内容等の記入を書き換えられた場合は無効となります。
- C. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- D. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
- E. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはニシガキ工業(株)にお問い合わせください。
- 商品は改良のため、仕様・外観を予告なく変更する場合があります。

〔仕様〕

- ・電圧 …………… DC14.4V
- ・電池 …………… リチウムイオン電池
- ・容量 …………… 7.0Ah
- ・質量 …………… 約 0.6kg
- ・過電流防止装置 …………… 内蔵
- ・充電回数の目安 …………… 約 500回

〔バッテリー(充電池)寿命について〕

正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合はバッテリー(充電池)寿命とお考えいただき、新しいバッテリー(充電池)をお買い求めください。
※切刃の切れ味が低下した場合にも、作業量が少なくなる事があります。



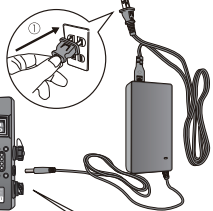
ニシガキ工業株式会社

〒673-0404 兵庫県三木市大村500
TEL(0794) 82-1000 FAX(0794) 82-4844

充電方法

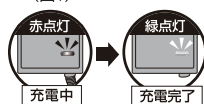
- ※初回ご利用時は満充電にしてから、ご利用ください。
- ※充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。
- ※充電しながら使用しないでください。
- ※充電状態は充電器のランプで表示しています。(図1参照)

①充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。

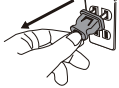


バッテリー(充電電池) 充電器

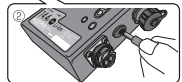
③充電器のランプが緑に点灯すれば充電完了です。バッテリー(充電電池)を充電器から取外してください。



④充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



②バッテリー(充電電池)を充電器に接続します。(充電器のランプが赤に点灯します)



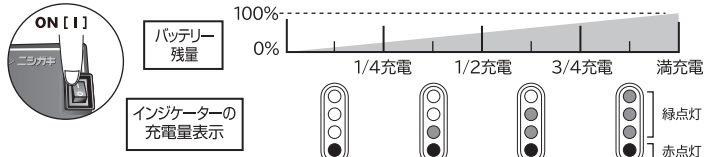
充電時間の目安: 約2時間
(N-902-3: 6.0A充電器使用時)
※充電時間は周囲の温度やバッテリー(充電電池)の状態により変動します。



- ・充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
- ・周囲の温度が10℃~40℃の間で充電ください。それ以外の温度で充電されると充電完了までの時間が長くなります。
- ・充電完了後は、必ず充電器からバッテリー(充電電池)を取外してください。
- ・充電状態でのご使用はおやめください。機器破損の原因となります。

使用中におけるインジケータの点灯表示について

バッテリーのスイッチをONにすると、インジケータが点灯します。



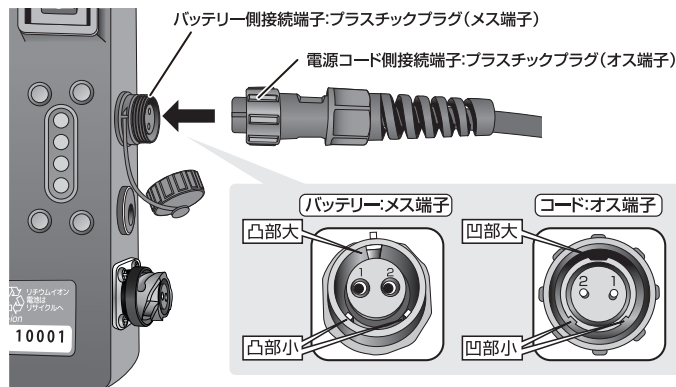
- △表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。充電中に表示されるインジケータは実際の残容量とは異なります。
- ※バッテリー残量の確認は充電器を外した状態で行ってください。

接続方法

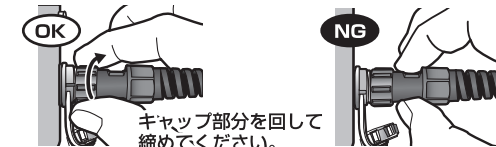
電源コードには旧型と新型があります



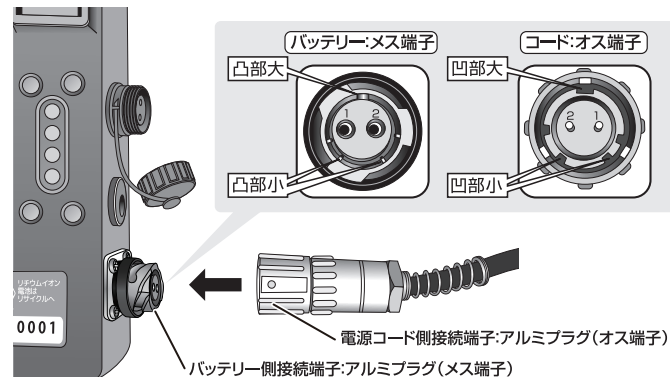
旧型の接続方法: バッテリーの上側の端子へ接続してください。



- ①バッテリーの端子キャップを外し、凸部と凹部を合わせ、接続する。
- ②電源コードのキャップを時計方向に回して締める。



新型の接続方法: バッテリーの下側の端子へ接続してください。



- ①端子の凸部と凹部を合わせ、接続する。
- ②電源コードのキャップを時計方向に回して締める。



注意

本体部分は回リません。無理に回すと相手側端子の破損につながります。

バッテリー(充電電池)の保管について(重要・注意)

- ・バッテリー(充電電池)容量が少ない状態で放置しないでください(過放電状態になるとバッテリー寿命を縮めます)
- ・満充電状態のバッテリー(充電電池)を再度充電しないでください。
- ・長期間(6ヶ月以上)ご使用にならない場合は、満充電に近い状態で保管してください。
- ・バッテリー(充電電池)を長期間保管する際は必ず本体または充電器から取外し、高温・多湿を避けて保管してください。

注意

本体部分は回リません。無理に回すと相手側端子の破損につながります。